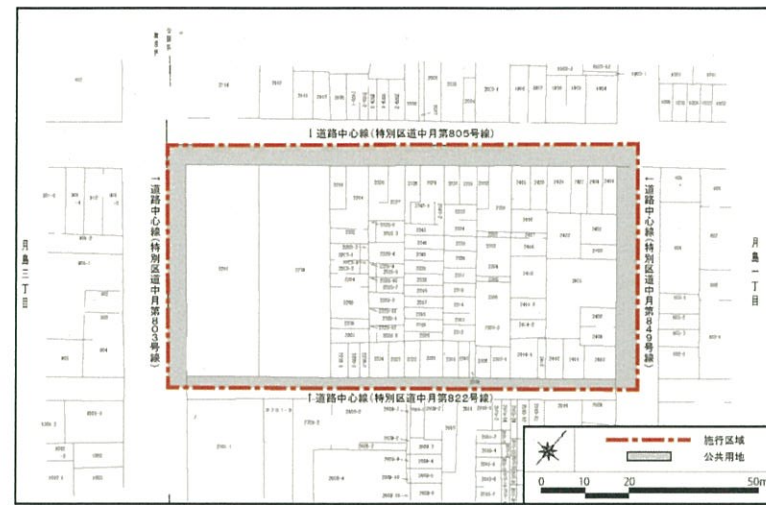
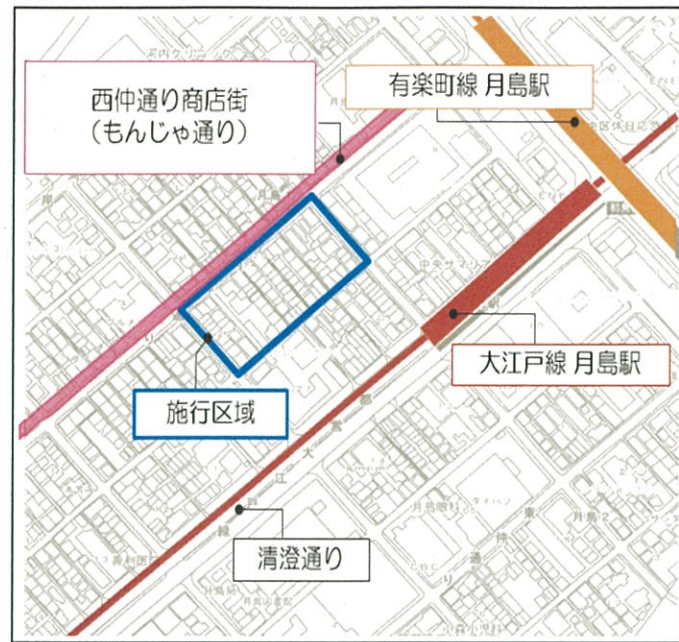


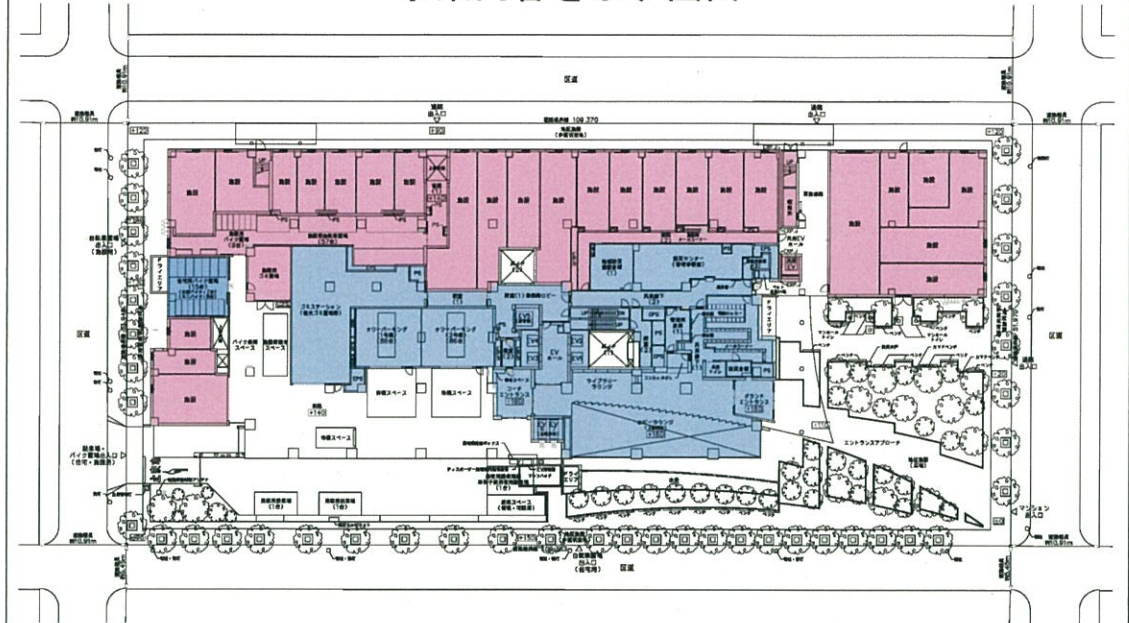
評価対象事業の概要

位置図



左：位置図
上：区域図（公図写し）

事業内容を示す図面



1階平面図兼配置図

事業概要

■計画概要

所 在：東京都中央区月島一丁目22～24番地内
 地域地区等：商業地域（500/80）・防火地域
 月島一丁目地区地区計画（街並み誘導型）、
 高度利用地区（月島一丁目西仲通り地区）
 区域面積：約7,230㎡
 敷地面積：約5,683㎡
 容積率・建蔽率：665%・60%
 建築面積：約3,407㎡
 法廷床面積：約53,495㎡
 用途：店舗・共同住宅（503戸）
 構造：RC造（制振構造）一部S造
 階数：B1F/32F/P1
 施行者：月島一丁目西仲通り地区市街地再開発組合

■事業スケジュール（予定）

2013 (H25) 年	2月	：都市計画決定
2014 (H26) 年	12月	：本組合設立（事業認可）
2016 (H28) 年	12月	：権利変換計画認可
2017 (H29) 年	2月	：解体工事着手
2017 (H29) 年	3月	：本体工事着工
2020 (R 2) 年	10月	：竣工・引渡し

■当地区における課題

- ・ 老朽化した木造家屋が密集しており、災害時の安全確保が難しい。
- ・ 地区内の居住者が減少し、旧来からのコミュニティが失われつつある。また、空家が増えて防犯上も不安である。
- ・ 老朽化した建物の修繕や建替えを検討したいが高齢化により対応が難しくなっている。

■事業コンセプト

【再開発コンセプト】

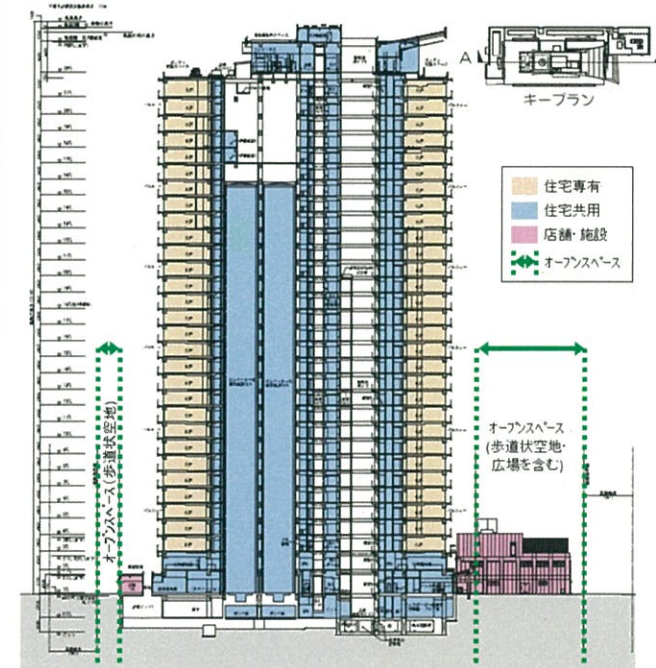
『月島のひとびとが安全・安心して住み続け、商い続けられるまちづくり』

さまざまな地域貢献

月島の暮らしと賑わいに調和し、西仲通りと一体となった複合拠点进行形成

【地域貢献の考え方】

1. 防災性の向上
 - ・ 低層木造密集地を集約し、土地の合理的、一体的な利用による健全な都市機能の更新を図る。
 - ・ 西仲通りの防災性・防犯性の向上を図り、月島地区全体の安全・安心の核となるまちづくりの実現を目指す。
 - ・ 周辺住民はもとより、西仲通り商店街を訪れる来街者などの災害時・緊急時対応の充実を目指す。
2. 環境への配慮
 - ・ より効果的で効率的な環境負荷低減を実現するために、建物の用途や運用状況等に応じた適切な環境配慮計画とする。
 - ・ 市街地における緑化空間の整備を積極的に行う。
3. 地域コミュニティの継承・憩いの空間づくり
 - ・ 地域のお祭りや恒例行事等の賑わいづくりに貢献する。
 - ・ 地域コミュニティづくりを支援する交流拠点機能を整備する。
4. 商店街の賑わい
 - ・ 西仲通り商店街の賑わいの承継と更なる発展へ向けて、商業機能の強化と商店街の連続性の確保を図る。
 - ・ 来街者が安心して過ごさせて憩える空間づくりにより利便性の向上を図り、商店街のより一層のイメージ向上へ繋げる。



断面図



イメージパース

事業の種類	市街地再開発事業
事業の名称	月島一丁目西仲通り地区第一種市街地再開発事業
評価の実施主体	中央区
事業所管部署	都市整備部地域整備課
評価該当要件	5年間未着工・5年間継続・その他（ ）
対応方針	継続・見直し・中止